第35回東京国際映画祭

東京国際映画祭 TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL 2022

会　期：2022年10月24日（月）～11月2日（水）
会　場：日比谷・有楽町・丸の内・銀座地区
主　催：（公財）ユニジャパン
共　催：経済産業省／国際交流基金アジアセンター（アジア映画交流事業）／東京都（コンペティション部門、ユース部門）
後　援：総務省／外務省／千代田区／中央区／独立行政法人日本貿易振興機構／国立映画アーカイブ／
（一社）日本経済団体連合会／東京商工会議所／（一社）日本映画製作者連盟／（一社）映画産業団体連合会／
（一社）外国映画輸入配給協会／モーション・ピクチャー・アソシエーション（MPA）／全国興行生活衛生同業組合連合会／
東京都興行生活衛生同業組合／（特非）映像産業振興機構／（一社）日本映像ソフト協会／（公財）角川文化振興財団／
（一財）デジタルコンテンツ協会／（一社）デジタルメディア協会
支　援：文化庁
対　象：一般
公式サイトURL：tiff-jp.net

総来場者数（参加数）：1,037,235人
出展参加国と地域数：107の国と地域

■開催内容

日本で唯一の国際映画製作者連盟公認の国際映画祭として、才能溢れる新人監督から熟練の監督までを対象に、世界中から厳選されたハイクオリティなプレミア作品を集結させて、メインとなる長編コンペティション部門など様々な部門で国内外に発信。映画上映以外に学生、プロフェッショナル、ビジネス来場者を対象とした貴重なセミナー、シンポジウムやワークショップなども開催し、フォーラムやマーケットとの連動を意識した参加交流型フェスティバルとして人と映画、ビジネスのリンケージを実現している。

■2022年度の新規取り組みとその成果・特色など

2021年よりメイン会場を日比谷有楽町銀座に移してきて、2022年からは新たに丸の内エリアも加わり、上映館も丸の内ピカデリー、丸の内TOEI、TOHOシネマズ日比谷などの大型劇場も加わり、観客動員数は昨年からはほぼ倍増となった。また、14年ぶりに「黒澤明賞」を復活し、アレハンドロ・ゴンサレス・イニャリトゥ監督と深田晃司監督が受賞者となり、国内外に大きくアピールすることができた。

© 2022 TIFF

© 2022 TIFF

© 2022 TIFF

© 2022 TIFF

© 2022 TIFF